

リーディングDXスクール事業

【実践事例】

奈良市立若草中学校（奈良県）【指定校】

【取組内容】 「若草探究プログラム」を軸にした探究活動について

未来を創造



これまでのカリキュラムを捉え直し、探究的に学ぶ力を育成を目指しました。

本校では、いわゆる探究のサイクルである「課題の設定」「情報の収集」「整理・分析」「まとめ・表現」について、「知る」「考える」「伝える」「共感する」活動と読み替え、これらを「未来を想像する力」として取り組みを進めました。日常的な授業から、これらの活動を重視し、個人個人が主体的に学ぶことはもちろん、他者との関わりを通じて自分を表現することを重視してきました。

総合の時間においては「若草探究プログラム」と題し、自分たちでテーマを設定し、テーマに応じて調べ・考え合い・発表する活動を行いました。プレゼンテーションについては地域の企業などにも協力いただき、相手に伝わるプレゼンとは何かを学びました。

